

がくしゅうかだい（1ねんせい）



【こくご】おうちのひととけいかくをたててがくしゅうをしていきましょう。

<べんきょうすること>

◆「わけを はなそう」（きょうかしよ 48～49^{ページ}）をがくしゅうします。

- (1) 49 ページの みぎうえ のえをみます。おんなのこのひょうじょう（かおのようす）から、おんなのこのきもちに ちかい のはどちらでしょうか。

うれしい ・ かなしい

- (2) おんなのこは、どうして(1)でえらんだきもちになったのでしょうか。49 ページの なかのだん の みぎのえ をみて、どんなことがあったのか、わけを かん がえてみましょう。

※おんなのこは、あさがおのはちをみえています。うえたあさがおが、どうなっているでしょうか。

- (3) (1)と(2)をもとに、おんなのこがはなすかたちにあらわしてみます。
□にあてはまることばをかんがえて、はなしてみましよう。

わたしは、□ です。

どうしてかと いうと、□ からです。

- (4) じぶんのきもちを、はなすれんしゅうをします。わけもいれて、はなして みましよう。

わたしは、□ です。

どうしてかと いうと、□ からです。

◆「おばさんと おばあさん」（50～51 ページ）をがくしゅうします。

- (1) 50 ページのぶんを、こえにだしてよんでみましよう。
(2) 51 ページにでてきたことばを、ゆっくり はっきりよんでみましよう。
(3) 51 ページにでてきたことばを、ノートやとりくみシートにれんしゅうしましよう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆「わけを はなそう」は、気持ちと理由を話す学習です。

- ・(3)(4)の学習では、お子さんが話す様子を聞き、わけを話せたときは、大いに褒めてあげてください。

◆「おばさんとおばあさん」では、長音（母音を伸ばす音）と、「を」の学習をします。

- ・(3)の学習では、「おかあさん」のように、長音の部分が正しく書けているかを見てあげてください。「を」の使い方については、今後繰り返し学ぶことで、身に付けていきます。